



2022年11月17日

各 位

東京都中野区本町一丁目32番2号
会社名 アクセルマーク株式会社
代表者名 代表取締役社長 松川 裕史
(コード番号：3624 東証グロース)

資本金の額の減少及び剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、2022年11月17日開催の取締役会において、2022年12月23日開催予定の第30回定時株主総会に、資本金の額の減少及び剰余金の処分について付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 資本金の額の減少及び剰余金の処分の目的

当社は、2022年9月30日現在で100,629,476円の繰越利益剰余金の欠損を計上しております。

つきましては、今般、この欠損金を補填し、財務体質の健全化を図るとともに、今後は収益基盤を徐々に拡大させるための投資を実行していくなかで機動的且つ柔軟な資本政策を確保することを目的とし、資本金の額の減少及び剰余金の処分を行うものであります。

なお、本議案に係る資本金の額の減少は、払い戻しを行わない無償減資であり、発行済株式総数を変更することなく、資本金の額のみを減少するものであるため、株主の皆様が所有する株式数に影響を与えるものではございません。

また、今回の資本金の額の減少によって当社の純資産額及び発行済株式総数にも変更はございませんので、1株当たりの純資産額に変更を生じるものではございません。

2. 資本金の額の減少の要領

(1) 減少する資本金の額

資本金の額217,178,000円を167,178,000円減少させて、50,000,000円とし、減少する資本金の額の全額を、その他資本剰余金に振替えたいと存じます。

なお、当社が発行している新株予約権が資本金の額の減少の効力発生日までに行使された場合には、減少後の資本金の額は変動する可能性があります。

(2) 資本金の額の減少の方法

払戻しを行わない無償減資とし、発行済株式数の減少は行わず、資本金の額のみを減少し、減少する資本金の全額をその他資本剰余金に振替えます。

3. 剰余金の処分の要領

資本金の額の減少の効力発生を条件に、資本金より振替えた後のその他資本剰余金415,329,286円を100,629,476円減少させて、欠損の填補に充当したいと存じます。

(1) 減少する剰余金の額

その他資本剰余金 100,629,476円

(2) 増加する剰余金の額

繰越利益剰余金 100,629,476円

4. 日程

- | | |
|------------------------|-----------------|
| (1) 取締役会決議日（株主総会上程の決定） | 2022年11月17日 |
| (2) 株主総会決議日 | 2022年12月23日（予定） |
| (3) 債権者異議申述最終期日 | 2023年2月下旬（予定） |
| (4) 効力発生日 | 2023年2月28日（予定） |

5. 今後の見通し

本件は、純資産の部における勘定科目間の振替処理であり、当社の純資産額及び発行済株式総数の増減はなく、業績に与える影響はございません。

上記の内容につきましては、いずれも2022年12月23日開催予定の定時株主総会において承認可決されることを条件といたします。

以上